

## 市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	咽喉頭・食道癌に対する化学療法に伴う同時多発食道表在癌に対する治療効果の検証
当院の研究責任者	所 属：消化器肝臓病センター/消化器内科 責任者：岸埜高明
他の研究機関および各施設の研究責任者	<b>【研究代表者】</b> ト部祐司 広島大学病院 消化器内科診療准教授 <b>【共同研究機関・研究責任者】</b> 岡 靖紘 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 岸 和弘 徳島赤十字病院 消化器内科 石原 立 大阪国際がんセンター 消化管内科 川田 研郎 東京科学大学病院 消化管外科 小野 陽一郎 福岡大学筑紫病院 消化器内科 小山 恒男 佐久医療センター 内視鏡内科 佐々木 文郷 鹿児島大学大学院消化器センター 消化器内科 竹内 学 長岡赤十字病院 消化器内科 藤島 史喜 東北医科薬科大学医学部病理診断学教室 教授 立石 陽子 横浜市立市民病院 病理診断科部長
本研究の目的	進行癌に対する化学療法が表在癌にどのような影響を与えるかを明らかにすること
調査データの該当期間	2013年4月1日～2025年3月31日
本研究の対象及び方法 (使用する試料等)	研究対象者の選択基準となる症例の咽喉頭食道領域の進行癌に対する化学療法施行前の食道表在癌の病変範囲と施行後の病変範囲を比較し、化学療法の影響によって食道表在癌の範囲がどのように変化しているか、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）後に再発がないか検討する。さらに消失を含めて差があった症例と差がなかった症例でどのような薬剤で化学療法が施行されたか、臨床病理学的特徴について検討する。臨床情報（年齢、性別、病歴、病理検査結果、内視鏡検査結果等）を別紙CRFに記載し、パスワードロックをかけたデータを研究代表者にメールで送付する。
試料・情報の 他の機関への提供	あり

個人情報の取り扱い	患者情報は匿名化され個人が特定できない状態で情報を取り扱います。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	T E L : 0742-24-1251 担当者：消化器肝臓病センター/消化器内科 岸埜高明
備 考	